

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。
このコーナーでは、市が「取り組む
「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。
市民協働課 ☎82・2130/IP ☎88・9085

1 防犯講演会開催

～大宇陀政始まち協～

8月16日(土)、旧守道小学校体育館で「県内の特殊詐欺の状況について」あなたは大丈夫ですか?」と題して防犯講演会を開催しました。

講師として桜井警察署の生活安全課の方に来ていただきました。近年、高齢者を中心とした特殊詐欺の被害が増加していることから、実際の事例を交えて分かりやすく解説がされ、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「還付金詐欺」などの手口について、具体的な電話内容や犯人の話術の特徴が紹介されました。また、「自分は騙



▲特殊詐欺の状況について学ぶ皆さん

されない」「自分は大丈夫」という心理が、詐欺被害の温床となっていると指摘され、ひとりで判断せず、家族や警察に相談するとともに地域での声かけや見守りが被害防止の鍵となることなどを強調されていました。

2 夏まつりで

地域の絆を再確認

～伊那佐地区まち協・東榛原まち協～

恒例の夏まつりが今年も開催されました。



▲かき氷が食べたいな

伊那佐地区まち協では、7月26日(土)に旧伊那佐幼稚園で開催。「夏のうまいもん」として、かき氷、そいうめんをはじめとした子どもたちが大好きな食べ物を準備しました。暑い夏には冷たい食べ物が大人気です。また、建物の中では「お楽しみワークシヨップ」としてペーパークラフト、うちわ作りなどに老若男女問わず熱心に取り組まれ、出来上がった力作を大事に持って帰られました。皆さんの夏の思い出づくりになったようです。

東榛原まち協では、8月10日(日)に大和富士ホール前広場で開催。炎天下の中、前日の会場準備。当日の運営、そして翌日の片付けは、自治会長をはじめ各自治会から選出されたスタッフと、まち協役員の約70人が協力しながら作業にあたりました。当日の天候が不安定で開催が危

3 みんなで取り組む

地域美化活動

～向測地区まち協・西谷地区まち協～

向測地区にある向測生活改善センター「やまびこホール」では、年



▲夏まつり、楽しいね

ぶまりましたが、各自治会の模擬店が賑わう様子を見ると、スタッフ一同ひと安心。また、少子高齢化が進む中、驚くほど多くのお子さんが来場されていて、この夏まつりの開催意義を再確認しました。

4 イベントのお知らせ

～奈良・町家の芸術祭

はならあと2025開催～

奈良県内の歴史的な町並みで現代芸術の展覧会を開催するアートプロジェクト「はならあと」を開催します。ぜひご参加ください!

【日時】10月24日(金)～26日(日)

午前10時～午後5時まで

【場所】宇陀松山重伝建地区



▲宇陀キラ倶楽部



▲はならあと2025 QRコード



▲綺麗な花も喜んでいます

イベントを実施しており、イベントが始まる8月17日(日)の午前中に会場となる建物の掃除や除草作業を行いました。今年度には自治会活動を休止した地域もあり、当まち協の人手もさらに減った状態となっていました。何とか作業を終える



▲皆で力を合わせて

事ができ、午後からのイベントも楽しく実施する事ができました。日々、草刈りなどに従事できる方が少ないという大変な状況ですが、地域にとって大切な交流の場を無理のない範囲で維持継続していきたいと考えています。



キク

菊花は、漢方では血圧降下やめまい、耳鳴り、腫れ物の痛みなどに主に使われる生薬です。熱を下げる炎症を鎮める薬で、ほてりを鎮める効果もあります。特に黄菊は解熱作用が強く、よく使われます。

また、菊の花を乾燥して詰めた枕は頭痛を治し、血圧を下げ、安眠を誘うとされ、苦味の強い菊が使われる傾向にあります。例えば日本に古くから自生しているシマカンギクなどの頭花は大変苦いのです。長崎地方では独特の芳香があり、鎮静、

催眠効果があるとして、客が来るとこの頭花の枕でもてなす習慣がありました。

一方、苦味の少ない菊の頭花を乾燥させると、薬用効果のある茶として使用できるとともに、また乾燥菊花はバラバラのまま、あるいはブロック状に固めて薬膳材料として市販されています。菊花を使った薬膳料理もあり、乾燥菊の粉末をかねに混ぜた菊花がゆは、自律神経失調症を改善する作用や高血圧、狭心症の治療、予防によいといわれています。



薬草逍遙(やくそうしやうよう) 毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

※当市で「薬草活用講演会」をしていたいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工産業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075